

令和6年度第1回理事会を開催いたしました。

議題 1 定時総会に付議すべき事項 2 支部長の選任(案)について 3 令和6年度優良社員表彰(案)について 4 退任役員に対する感謝状及び記念品贈呈(案)について 5 適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画の改訂について 6 賛助会員の加入について等を審議しました。

令和6年度定時総会・春季講演会・情報交流会を開催します。

5月22日(水) KKR ホテル東京にて、以下のとおり開催いたします。会員、賛助会員の皆様、参加くださるようお願い申し上げます。

○定時総会(会員) 時間 午後1時30分～3時00分

○春季講演会(会員、賛助会員) 時間 午後3時00分～4時20分

演題 大相撲に学ぶ人間力の高め方

講師 フリーアナウンサー/コミュニケーション講師/大相撲愛好家 田中 知子氏

○情報交流会(会員、賛助会員) 時間 午後4時30分～6時00分

※申込締切5月15日(水) / お問い合わせは事務局まで

適正取引自主行動計画を改訂しました。

政府が労務費の適切な転嫁に向け、価格交渉に関する指針の策定や手形等指導基準の改正を行ったため、標記自主行動計画を改訂しました。外食協HPをご覧ください。<http://www.gaishokukyo.or.jp/>

流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律案が可決成立しました。

物流改善に向けて、一定規模以上の事業者を特定事業者として指定し、中長期計画の作成や定期報告等を義務付ける、特定事業者のうち荷主には物流統括管理者(CLO)の選任を義務付ける、特定事業者以外の者には改善の努力義務を課す標記法律案が4月26日に参議院で原案通り可決され、成立しました。改正法の概要 <https://www.mlit.go.jp/policy/content/001723349.pdf>

一般社団法人フィジカルインターネットセンター(JPIC)では、「CLO協議会」を立ち上げ、各企業でCLOとなられる方々の実務に役立つ事例や情報を発信・共有する予定です。CLO協議会の設置に当たり、6月13日(木)14時からキックオフのシンポジウムがWebにて開催されます。

詳細 https://j-pic.or.jp/sip-service/4-smart_logistics_service/clo-kickoff-symposium2024/

不正改造車を排除する運動の通知がありました。

国土交通省及び自動車関係32団体で構成する「不正改造防止推進協議会」が中心となり、自動車の安全確保、公害防止を図るための対策の一環として、毎年強化月間(運輸局:6月、内閣府沖縄総合事務局:10月)を設定し、「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開して、不正改造車の社会的排除に取り組んでます。

国土交通省 <https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha/tenkenseibi/huseikaizou/h2/h2-1/>

政府から2025年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請がありました。

就職・採用活動開始時期の遵守、学業への配慮、個人情報への不適切な取扱いの防止やハラスメントの防止の徹底などについて、会員企業の皆様にご理解とご協力をお願いします。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/shushoku_katsudou_yousei/2025nendosotu/index.html

展示会等のご案内 5月、6月 (来場には事前登録が必要です。HPを確認し登録してください)

第34回 西日本食品産業創造展' 24

5月15日(水)～17日(金) マリンメッセ福岡 <https://www.nikkanseibu-eve.com/food/outline.html>

ifia JAPAN 2024 第29回国際食品素材/添加物展 HFE JAPAN 2024 第22回ヘルスフードエキスポ

5月22日(水)～24日(金) 東京ビッグサイト <https://www.ifiajapan.com/>

J AGRI -ジェイアグリ- (旧:農業WEEK)九州展(第2回)

5月22日(水)～24日(金) グランメッセ熊本 <https://www.jagri-global.jp/hub/ja-jp.html>

第4回 デジタル化・DX推進展 ～ODEX～ 2024

5月30日(木)～31日(金) 東京ビッグサイト <https://odex-telex.jp/lp/index.php>

FOOMA JAPAN 2024

6月4日(火)～7日(金) 東京ビッグサイト <https://www.foomajapan.jp/>

第8回フードエキスポ HOKURIKU2024

6月11日(火)～12日(水) 高岡テクノドーム <https://www.insapo.com/foodexpo/index.html>

『食の魅力』発見商談会 2024

6月18日(火) 東京都立産業貿易センター浜松町館 <https://www.food-hakken.com/index.html>

JFEX (国際食品・飲料商談Week) SUMMER

6月19日(水)～21日(金) 東京ビッグサイト <https://www.jfex.jp/hub/ja-jp.html>

今後の理事会・講演会・情報交流会等の開催予定 (詳細は、別途ご連絡いたします)

理事会等名	日時	場所
令和6年度定時総会 春季講演会・情報交流会	5月22日(水) 13:30～18:00	KKR HOTEL TOKYO
令和6年度第2回理事会	未定	
令和6年度第3回理事会 秋季講演会・情報交流会	11月6日(水) 13:30～18:00	KKR HOTEL TOKYO
令和6年度第4回理事会 令和7年合同賀詞交歓会	令和7年 1月17日(金) 14:30～18:00	グランドプリンスホテル高輪

事務局から

キーエンスの方から、ハンディターミナル、物流コードリーダー、専用アプリケーションを紹介されました。

ハンディターミナルは、現場の入力業務を激変させる機能として、読み取りスピードが速い、しわ、キズ、カスレがあっても、角度がついていても読みとれる、落下衝撃にも強い、アンドロイド OS、Windows OS に対応しているのでシステム・アプリに併せて選択できる、など他社より優れた機能を持つ。

物流コードリーダーSR-5000 は、超広視野・超深度により、荷物のサイズが異なる場合やバーコードラベルの貼り位置にズレがある場合でも安定読み取り可能。

<https://www.keyence.co.jp/products/barcode/barcode-readers/sr-5000/>

専用のパッケージソフトとして在庫管理、検品、貸出管理、ラベル発行などが用意されている。

(株)ダックス https://dacks.co.jp/product_list.html

4月25日に開催されました JF(日本フードサービス協会)及び(公財)食の安全・安心財団が共催した「紅麴食品問題などに関する意見交換会」に参加しました。<http://anan-zaidan.or.jp/event/26iken.pdf>

意見交換会では、会場からの質問の回答を含め、各分野の専門家である登壇者の方からお話がありました。紅麴サプリメント被害報道や小林製薬の紅麴原料を使用する食品自主回収の動きもあって、食品添加物の「ベニコウジ色素」や「米麴」使用した酒、醤油、みそ等食品の安全性を心配する声があるが、「紅麴」とは製法も菌種が全く違って安全性が確保されている旨説明がありました。

(一社)日本食品添加物協会 <https://www.jafaa.or.jp/kyokai>

消費者庁 紅麴問題サイト https://www.caa.go.jp/notice/other/caution_001/

また、消費コンサルタントで一般社団法人 FOOD COMMUNICATION COMPASS 代表の森田満樹氏から、小林製薬は、1月に健康被害を把握していたのに、因果関係が明らかになっていないことから保健所や消費者庁にも自主回収発表まで報告せず厚生労働省や消費者庁の健康被害情報収集制度が全く機能していなかった。消費者庁は専門家からなる「機能性表示を巡る検討会」を開催し、各方面の意見を聞き制度の見直し検討をしているなどお話がありました。